

松木中だより



地域運営学校八王子市立松木中学校

令和7年（2025年）12月3日

12月発行学校だより No.8

校長：泉澤 太

matgj@hachioji-school.ed.jp

■ 学校運営のスケールダウン（その1）

校長 泉澤 太

松木中学校では、令和7・8年度の2年間をかけて『学校運営のスケールダウン』の検討を行っています。令和6年度13学級であった本校は、令和7年度11学級、令和8年度は9学級または10学級となります。3年間で3～4学級減となることとなり、これに伴い教員数が4～5名減ることになります。また、今後の生徒数の推移をみると更に学級が減ることが見込まれています。

こうした状況に加え学校における働き方改革も推進していく観点から、学校規模に応じた学校運営に転換する必要がある、今年度よりプロジェクトチームによる検討作業に入ったところです。

□ 業務量調査

プロジェクトチームがまず手掛けたことは、本校における学校運営に係る業務を定量的に把握するために1学期に業務量調査を実施しました。

右の図は、その集計結果を示したものです。

調査は、学校行事前や定期考査前後、学期末と、こうした特別な業務のない通常週の5週を抽出して行いました。

いずれの週においても時間外勤務が月45時間（網掛け枠で図示）を超える状況となっています。なお、上の図は21名の

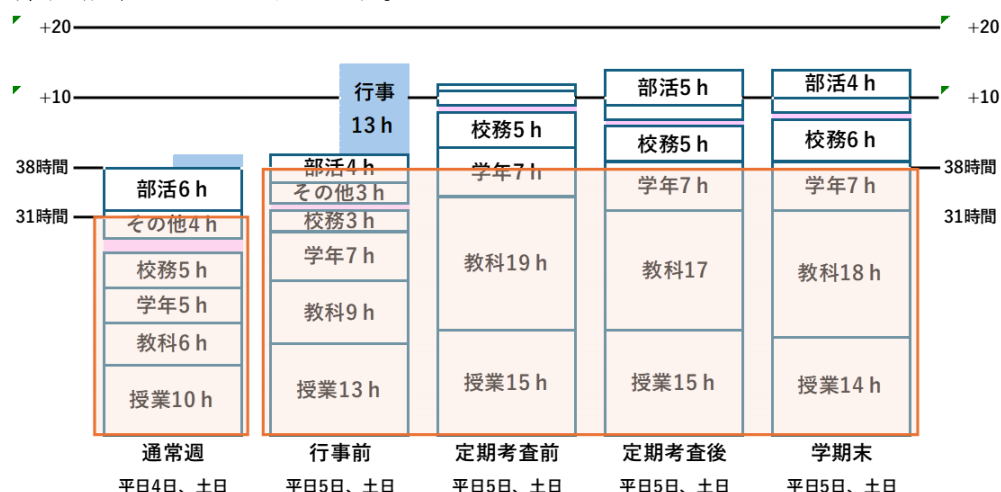
教員の平均値で示しており、個々の教員では月80時間ラインを超える者が延べ56名（53%）であり、これが本校の学校運営に要する業務従事時間の実態でした。

プロジェクトチームでは、この結果をもとに分析・検討を進めているところです。分析する中で、本校の学校運営に要する時間を構造的に捉えたことで、新たな視点で課題の洗い出しを行うことができるようになりました。

検討方向性としては、（1）学校行事の見直し、（2）会議の見直し、（3）部活動の見直し、（4）教科や学年・学級経営などの個々の教員の業務への取り組み方（仕事の仕方）の見直しとし、それぞれについて検討を進めています。

具体的な方策については、次号にてお知らせいたします。

いよいよ本格的な冬の到来です。3学期も、これまでの成果や課題を踏まえ令和7年度の教育活動の更なる充実を図ってまいります。



* 網掛け枠が、当該週の勤務時間（7時間45分/日×勤務日）を表している

* 「+10」は、時間外勤務45時間/月、「+20」は、時間外80時間/月の目安を表している

○TGG 校外学習

11月25日(火)、第二学年が立川にある Tokyo Global Gateway の体験学習に行きました。空港やレストランといった様々なシチュエーションでの英会話や、環境や宇宙について英語で学んだり、発表したりと、まさに英語漬けの一日を過ごしました。



○部活動等の記録

今後の予定

日付		予定	日付		予定
11月27日	木	教育相談(全)	12月25日	水	終業式
~12月5日	金		12月29日	月	学校閉庁日
12月5日	金	地域防犯パトロール	~1月3日	土	
12月10日	水	市学力定着度調査(1・2)	1月7日	水	始業式
12月13日	土	学校リフレッシュ(PTA)	1月9日	金	給食 始
12月15日	月	生徒朝会	1月10日	土	土曜授業公開
12月24日	水	学期末清掃			地域の方のお話を聞く会
		給食 終			新入生向け標準服採寸



学校 HP も、
ぜひご覧ください

